

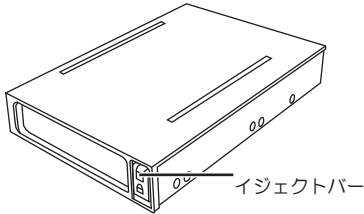
この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本マニュアルは、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、
使用上の注意等について説明するものです。

「12 安全にお使いいただくために」を含め、ご使用前に必ずお読みください。
また、お読みになった後も本紙は大切に保管してください。

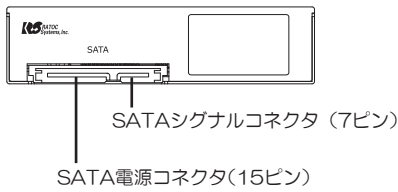
1 パッケージ内容の確認/各部の名称

内容に不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

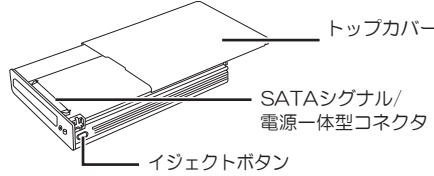
- リムーバブルケース本体
(以下「ケース本体」と記す)



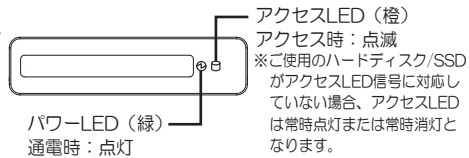
<ケース本体背面>



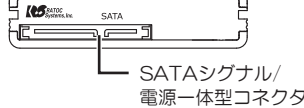
- 交換用トレイ
(以下「トレイ」と記す)



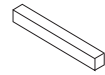
<トレイ前面>



<トレイ背面>



- ドライブ固定用シリコンゴム
※トレイ内に同梱



- インデックスシール



- 3.5インチベイ取り付け用ネジ×4
※トレイ内に同梱

- ユーザーズマニュアル
(本紙)

- 保証書 (1年)

2 動作環境

- ◆ 対応ドライブ 2.5インチ SATA対応ハードディスク・SSD
※厚さが9.5mmより大きなハードディスク/SSDには対応していません。
- ◆ 対応OS ご使用のSATAインターフェイスに準じます

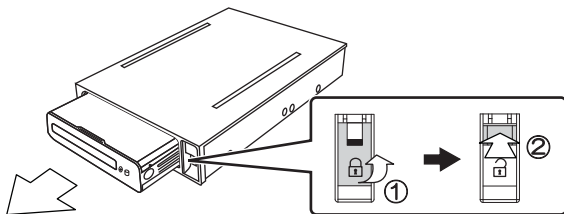
- ◆ 対応機種 SATAインターフェイスを装備したWindows PC
※3.5インチベイに空きが必要です。

3 ハードディスクの取り付け手順

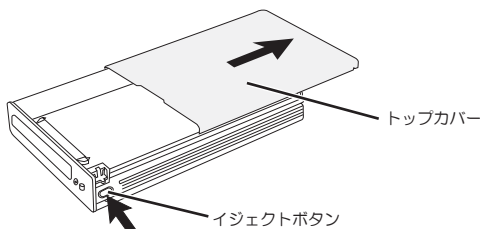
注意 取り付け時、鋭い部分で手を切らないように、
十分注意して作業をおこなってください。

3-1 トレイをケース本体から外します。

- ① イジェクトバーを手前に立ち上げます。
- ② イジェクトバーを押し込むと、ケース本体からトレイが出てきます。

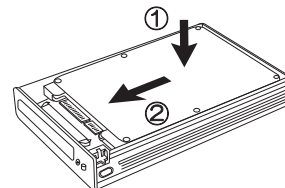


3-2 イジェクトボタンを押した状態で、トップカバーを矢印の方向に外します。

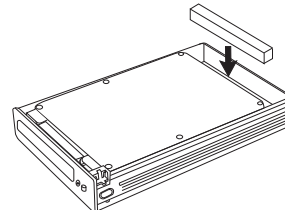


3-3 トレイにハードディスクを装着します。

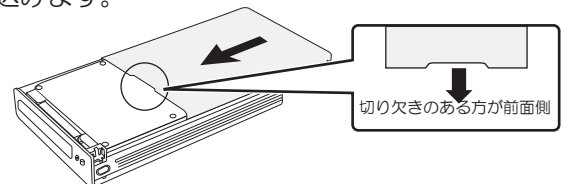
- ① ハードディスクをトレイに入れます。
- ② ハードディスクをスライドさせて、トレイのコネクタに接続します。



3-4 ハードディスクとトレイの間にドライブ固定用シリコンゴムを取り付けます。



3-5 トレイのトップカバーを“カチッ”と音がするまで押し込みます。

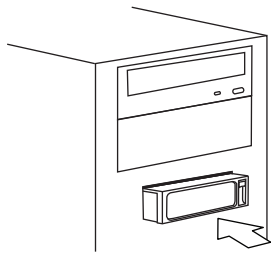


トレイからハードディスクやSSDを取り外すときは、トレイ背面側にスライドさせてコネクタが外れたことを確認後、取り外してください。

4 ケース本体の取り付け手順

4-1 ケース本体をパソコンに取り付けます。

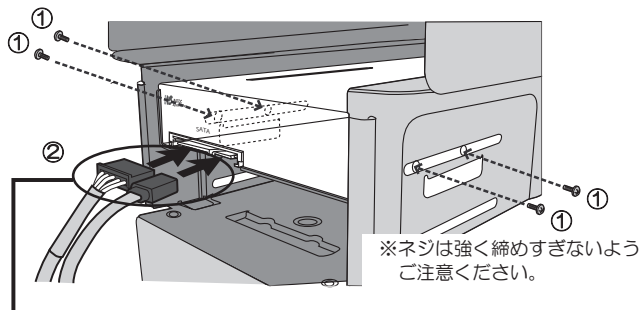
1. パソコンの電源を切ります。
2. 3.5インチベイにケース本体を挿入します。



※ご使用のPCケースによってはケース本体の挿入がきつい場合や、PCケース側の調整（留め具など）が必要な場合があります。

3. ケース本体をパソコンに取り付けます。

- ① 3.5インチベイ取り付け用ネジで、両側面ともネジ止めします。
- ② SATA電源ケーブル、SATAケーブルを接続します。

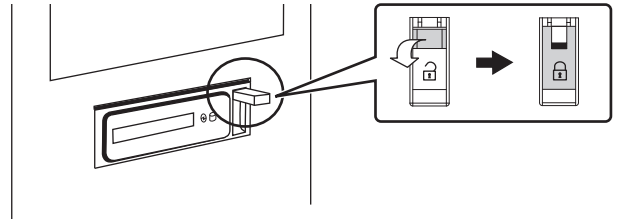


※ネジは強く締めすぎないようにご注意ください。

- ※ラッチ付SATAケーブルを抜く際は、必ずラッチを押さえてください。ラッチを押さず無理に抜くとコネクタを破損する恐れがあります。
- ※コネクタは逆挿ししないよう十分ご注意ください。
- ※電源は可能な限り他の機器を接続しない単独の電源ラインを確保してください。

4-2 ケース本体にトレイを装着します。

1. ケース本体にトレイを挿入します。
2. イジェクトバーを倒します。



4-3 ハードディスクが自動認識されます。

※未フォーマットのハードディスクを装着した場合、自動認識されません。フォーマットをおこなってください。

1. パソコンの電源を入れます。（トレイのパワーLEDが点灯します。）
2. コンピューター（またはマイコンピュータ）に、新しいハードディスクのアイコンが表示されていることをご確認ください。



ボリューム名・ドライブ文字は環境により異なります。

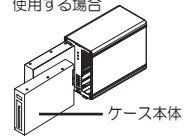
上記のようなアイコンが表示されない場合は、「8 トラブルシューティング」（裏面）をご参照ください。

3.5インチマウントキットとしての使い方

3.5インチハードディスクと同じサイズなので、3.5インチマウントキットとして使用できます。

例) 弊社製RS-EC32-U3Rで使用する場合

- ※ケース本体にトレイを入れた状態で下に向けて、トレイがケース本体から落ちる場合があります。持ち運びには十分ご注意ください。
- ※底面からの取り付けには、別途タッピングネジ（径3mm・長さ6mm）をご用意ください。



5 トレイ（ハードディスク）の取り外し手順

弊社製SATAインターフェイスをご使用の場合、パソコンの電源が入った状態で、トレイの取り外しが可能です（ホットプラグ対応）。パソコンの電源を切ってから取り外す場合、以下の手順は不要です。

※マザーボードを含む他社製インターフェイスでのホットプラグ対応、およびデバイスの取り外し方法については、インターフェイス添付のマニュアルをご覧ください。



注意

- ・起動ディスクとしてご使用の場合は、必ずパソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。
- ・ハードディスクにアクセス中は、取り外しをおこなわないでください。
- ・スタンバイ/休止状態での取り外しはおこなわないでください。

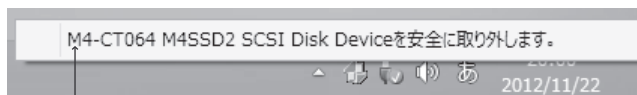
5-1 RATOC ホットプラグツールで、安全な取り外しを実行します。

※RATOC ホットプラグツールは、デバイスのホットプラグを安全におこなえる弊社製SATAインターフェイス専用のツールです。

- ①タスクバー通知領域の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。



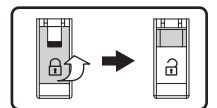
- ②取り外したいドライブを選択しクリックします。



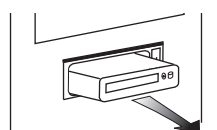
※現在のドライバーでは、SATAデバイスはSCSIデバイスとして表示されます。
※表示されるドライブ名は、内蔵するハードディスクにより異なります。

5-2 イジェクトバーを手前に立ち上げます。

※トレイのパワーLEDは点灯したままですが、取り外しても問題ありません。



5-3 イジェクトバーを押し込み、トレイを取り外します。



添付トレイの対応製品について

弊社製SA25シリーズ リムーバブルケースと組み合わせて使用できます。ただし、トレイ単体では使用できません。

対応製品：SA25シリーズ

6 本製品に関する注意事項

※ハードディスク/SSDは添付していません。

※本製品に内蔵したハードディスク/SSDからOSを起動するには、ご使用のSATAインターフェイスがOS起動（システム起動/ブート）に対応している必要があります。

※6Gbps/3Gbps転送、NCQなどSATA機能を使用するためには、その機能に対応した環境（ハードディスク/SSD、インターフェイス、ドライバーなど）が必要です。

※ホットプラグをおこなうには、ホットプラグに対応したインターフェイスとドライバーが必要です。

※弊社製REX-Dock、REX-SATA/SATA 3/SATA Mシリーズ用トレイは使用できません。

※他社製トレイは使用できません。

<交換用トレイについて>

※ご使用のハードディスク/SSDがアクセスLED信号に対応していない場合、アクセスLEDは常時点灯または常時消灯となります。

※弊社製REX-Dock、REX-SATA/SATA 3/SATA Mシリーズでは使用できません。

※他社製リムーバブルケースでは使用できません。



確認3 デバイスマネージャーでハードディスク/SSDが認識されていますか？

デバイスマネージャーでハードディスク/SSDが確認できれば、フォーマットされていない可能性があります。

1. コンピューターの管理画面を開きます。

<Windows 10/8.1/8の場合>

① スタート画面の【デスクトップ】をクリックし、デスクトップ画面に切り替えます。

② Windowsキー  を押しながら Xキー  を押し、表示された一覧から【デバイスマネージャー】をクリック。

デバイス マネージャー (M)

※画面左下の【スタート】を右クリックしても、右記の一覧を表示できます。



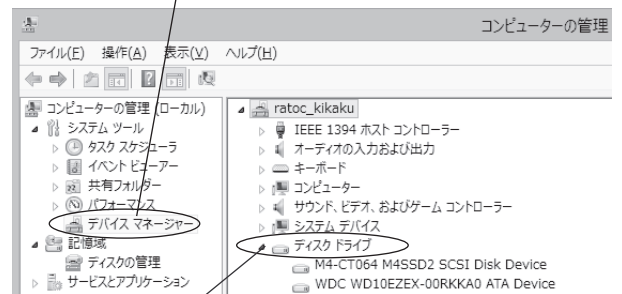
<Windows 8.1/8以外のOSの場合>

【コンピューター（またはマイ コンピュータ）】を右クリックし、【管理】を選択します。

※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合、[はい]または[続行]をクリックしてください。


2. デバイスマネージャーでドライブが認識されているか確認します。

① “デバイスマネージャー” を選択します。

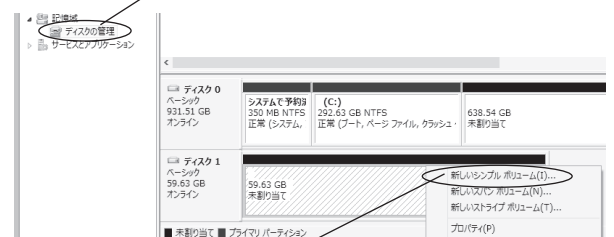


② “ディスクドライブ” をダブルクリックします。
接続しているハードディスク/SSDが表示されている場合、接続機器は正しく認識されています。

3. ディスクの管理でドライブをフォーマットします。

 フォーマットをおこなうとそのディスクに保存されているすべてのデータが消去されますのでご注意ください。

① “ディスクの管理” を選択します。



② “未割り当て” のドライブをフォーマットします。
未割り当てのドライブを右クリックし、“新しいシンプルボリューム（または新しいパーティション）” を選択してフォーマットをおこないます。

7 ソフトウェアのご案内

本製品には下記のソフトウェア（Windows用）が使用できます。
必要に応じて弊社ホームページよりダウンロード後、インストールしてください。

■ RATO C 省電カマネージャー-EX

タスクトレイに常駐し、HDDの温度監視/省エネ/FAN制御をおこないます。

※本製品では温度監視機能のみ使用可能
※Windows10には対応していません。



■ RATO C フォーマットユーティリティ

ハードディスクをFAT32形式にフォーマット/MBRの初期化をすることができます。

8 トラブルシューティング

Q コンピューター（またはマイ コンピュータ）にハードディスクが表示されない。

A 以下をご確認ください。

確認1 トレイ前面のPOWER-LED（緑）は点灯していますか？

LEDが点灯していない場合、パソコンと本体を接続するケーブルが正しく接続されていない可能性があります。パソコンの電源を切り、ケーブルをしっかりと挿入して認識するかご確認ください。

確認2 ハードディスクは回転していますか？

起動時にハードディスクの回転音が聞こえない場合、トレイ内部のコネクタが正しくセッティングされていない可能性があります。トレイ内部のコネクタをしっかりと挿入して、認識するかご確認ください。SSDを使用している場合、回転音は聞こえません。

確認4 ハードディスク/SSDをSATAインターフェイスに直接接続して、認識しますか？

上記すべてを確認しても認識されない場合は、SATAインターフェイスとハードディスク/SSDを直接接続して（リムーバブルケースを経由しないで）、認識するかご確認ください。認識する場合は、リムーバブルケースが故障している可能性があります。「10-2 修理について」をご参照ください。

9 オプション品

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

●SA25シリーズ

型番	品名
SA25-TR1-BKX	交換用トレイ

●SATAインターフェイス

型番	品名
REX-PE6S	SATA 6Gbps 2ポート PCI Express ボード*
REX-PCI15PM	eSATA PCI ボード*

※ポートマルチプライヤー対応

●ケーブル・アクセサリ

型番	品名
RCT-5051-03	3.5インチドライブ用 5インチハイ マウントキット
RCL-SATA6-06	SATA 6Gbps対応 SATAケーブル (約60cm)

10 お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

10-1 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、ご使用のパソコン、OS、内蔵ハードディスクなどの環境をあわせてお知らせください。ご質問に対する回答は、下記の営業時間内となりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410
FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)
営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
ご質問もここから入力できます。
<http://www.ratocsystems.com/>

10-2 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、全交換修理となる場合がありますことをご了承ください。詳細は下記アドレス「修理について」をご参照ください。



<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

11 一般仕様

型番	SA25-RC1-BKX
名称	2.5インチSATA内蔵リムーバブルケース (SATA接続トレイ付き)
接続コネクタ	リムーバブルケース本体 【対トレイ】SATAシグナル/電源一体型コネクタ 22ピン* 【対パソコン】SATAシグナルコネクタ 7ピン SATA電源コネクタ 15ピン
トレイ	【対ドライブ】SATAシグナル/電源一体型コネクタ 22ピン* 【対リムーバブルケース】SATAシグナル/電源一体型コネクタ 22ピン* ※ 3.3V電源は供給されません。
転送レート (理論値)	6.0Gbps/3.0Gbps/1.5Gbps
L E D	パワーLED: 緑色に点灯 アクセスLED: 橙色に点滅
電源電圧	+5V (パソコン内部電源より供給)
動作環境	温度: 5~35°C、湿度: 20~80% (ただし結露しないこと)
外形寸法 / 重量	約102mm(W)×147mm(L)×25.5mm(H) (突起部含まず) / 約300g
筐体材質	アルミ・ABS
保証期間	1年

12 安全にお使いいただくために

◆警告および注意表示◆

 警告	人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

警告

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品 (ソフトウェアを含む) は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカー等の磁気を帯びた物の近くでの保管は避けてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク/SSD内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスク/SSDが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時鋭い部分で手を切らないように、十分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

- 本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本紙の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品および本紙に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記しておりません。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。